

総合計画策定過程における、 個別の取組みにかかる進捗状況

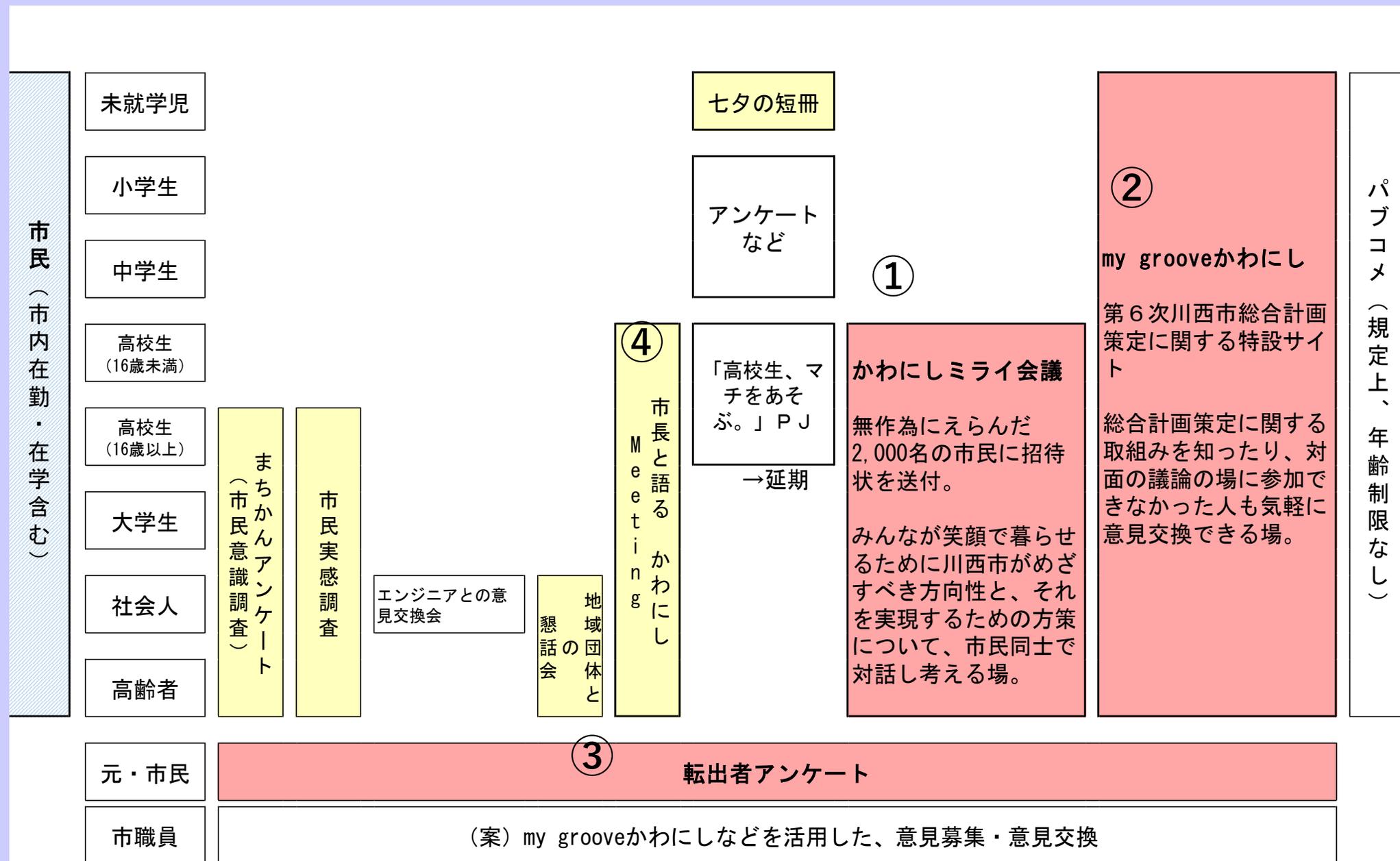
ページ数	内容
3～	個別の取組みにかかる進捗状況（R5.2月時点）
4～	①かわにしミライ会議
9～	②my groove（マイグルーヴ）かわにし
11～	③転出者アンケート
15～	④市長と語る かわにしMeeting

個別の取組みにかかる進捗状況（R5.2月時点）

今回は

- ①かわにしミライ会議 ※実施中
- ②my grooveかわにし ※実施中
- ③転出者アンケート
- ④市長と語るかわにし Meeting ※実施済(分析の経過)

について報告。



①かわにしミライ会議

●概要

私たちが暮らしている川西市のミライをともに描き、それを実現するための方策について**市民同士で対話**する全3回の会議。

●参加者

無作為にえらんだ15歳以上の市民2,000名のうち、参加を希望した方

●日時

第1回 令和5年1月29日(日)

午前：55名 午後：67名

第2回 令和5年2月4日(土)

午前：45名 午後：53名

第3回 令和5年3月5日(日)

午前：135名 (予定)

●第1回 「まちづくりカード」

誰でも・気軽に・楽しく話せる「まちづくりカード<ローカルダイアログ>」を使って、川西市のミライについて話し合う。

●第2回 「アイデアディスカッション」

前回話し合った川西市のミライを実現するために、優先的に取り組むことをグループで話し合いながら、アイデアを生み出す。

●第3回 (予定) 「テーマ別ディスカッション」

1日目・2日目に話し合ったアイデアを振り返りながら、それぞれのテーマごとにグループに分かれ、議論を深める。

配布用

「かわにしミライ会議」を始める前に・・・

* この資料を見ていただき ありがとうございます！

* まず最初に、「なぜ、このような会を開いたのか？」その理由や思いについて、少しご説明します



令和5年1月29日
川西市総合政策部政策創造課 作成



←【川西のミライを考える前に、皆さんに読んでみてほしい資料】

<https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/shiseijoho/1007418/sogokeikaku/1016608.html>

①かわにしミライ会議

- 「まちづくり」が特別なものではなく、本当は身近なものであることと、この取組みに対する市の想いを冒頭で説明。

【川西のミライを考える前に、皆さんに読んでみてほしい資料】

<https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/shiseijoho/1007418/sogokeikaku/1016608.html>

そもそも「まち」とは、そこに住む人の暮らして形づくられるもの。
なので、総合計画で示す「まちづくり」は、大きな施設を建てたり、道路を造ったりする、いわゆる「ハコモノ」や「インフラ」とは限りません



例えば、あなた自身が笑顔で暮らせること——
それも、川西というまちを形づくる大切なものです



孫が育つ環境、認知症でひとり暮らしをしているご近所さんの見守り、身近な公園の使い方など…日常を振り返り、いろいろな生活のミライを考えてみてください



そして、みんなが笑顔で暮らせるために大切にしたいことや、そのための方法を話し合い、実現に向けてみんなで取り組む…



それが、総合計画で示す「まちづくり」の考え方です



2

- ただ…これまでの総合計画では、市民の皆さんに広く関わってもらえる取組みについて、十分にご案内できていませんでした。

例えば…

今まで「まちづくり」に関わったことのない人にとっては、いろいろな取組みに参加しづらい雰囲気があった

仕事やその他の理由で、そもそも「話し合いの場」に行けない人がいた



- また、計画をつくった後に「めざす未来像」の実現に向け、市民の皆さんにプレーヤーとして関わってもらえる機会も不十分でした。

例えば…

総合計画？まちづくり？自分に関係あると言われても、難しそうな説明ばかりでやる気をなくす…

「まちづくり」と聞いても何をしたいかわからないし、漠然と「大変そう」なイメージ。仕事で忙しいし、私はバスかな…



そこで、

これまでの反省を踏まえ、「まちづくり=難しそう」というイメージを変えたい！

…と、私たちは考えました



3

例えば…

- 先着順や立候補制ではなく、無作為（ランダム）に案内を送るなどし、慣れない人でも発言しやすい雰囲気をつくる

- 会場に来られない人でも、その様子を知ったり、意見を気軽に伝えられる場が用意されている

- 難しい用語をあまり使わず、わかりやすい説明を心がける

- 意見を言って「終わり」、計画をつくって「終わり」ではなく、その後ミライのために「みんな」ができる範囲で取り組めるような仕組みと一緒に考える

令和4年の夏に行った「市長と語るかわにしMeeting」では、多くの方に来てもらえるよう市内の14地区で実施！手話通訳やライブ中継もありました

「かわにしミライ会議」では、市内2,000名の方を無作為にえらび、案内をお送りしました！



かわにしMeetingでは「発言者1分ルール」を市長を含む皆さんが守り、たくさんの方がお話ししてくれました

カードを使うなど、気軽に参加できるプログラムです

発言後にはみんなで拍手！赤ちゃんが参加してくれた日もあり、どの会場も和やかな雰囲気でした

4

5

①かわにしミライ会議

●新しい総合計画が「**みんなで取組み、達成をめざすもの**」であること

新しい総合計画のキーワード

- みんなでつくる計画
- わかりやすい計画
- みんなで達成をめざす計画

ポイントは、「みんなで」



●今回の取組みが、**総合計画策定のプロセス**とどのように関わっていくか

「総合計画」策定に関する主なスケジュール

ここに つながります

令和3（2021）年度

- アンケート調査
・ まちの未来をかんがえるアンケート
・ 市民実感調査

- 外部の有識者等で組織される総合計画審議会
→ 3回実施し「総合計画策定方針」を作成

○新しい総合計画のキーワード

- ・ みんなでつくる計画
- ・ わかりやすい計画
- ・ みんなで達成をめざす計画



令和4（2022）年度（予定含む）

- **市長と語る かわにしMeeting**
・ 市長と市民の皆さんがまちのありたい姿について語り合い、思いを共有する場
・ 市内14箇所で開催（手話通訳、ライブ配信有）

- 地域団体との懇話会
・ 地域コミュニティの代表者等と市長が対話する場

- アンケート調査
・ 市民実感調査
・ 転出者アンケート



- 総合計画審議会
→ 4回実施、基本構想骨子案を作成

- **かわにしミライ会議**
・ まちの未来像を共に描き、それを実現するための方策を市民の皆様で話し合う場

- まちづくりの情報収集、意見交換ができるWEBサイトを開設

令和5（2023）年度

かわにしミライ会議等をもとに、川西がめざす未来像や、その実現のため優先的に取り組む方策を整理し、「総合計画案」を策定

その後、総合計画審議会やパブリックコメント、議会での審議等を経て、「第6次川西市総合計画」を策定



令和6（2024）年度

「第6次川西市総合計画」がスタート。つくった後も、**みんなで協力しながら**未来像の実現に向けて取り組む



令和13（2031）年度

計画の最終年度。「第6次川西市総合計画」に掲げたまちの未来像を**みんなで実現している**



①かわにしミライ会議

- 16歳から80歳代まで、幅広い世代の方が参加

お子さま連れの参加も歓迎
※一時保育にも対応



①かわにしミライ会議

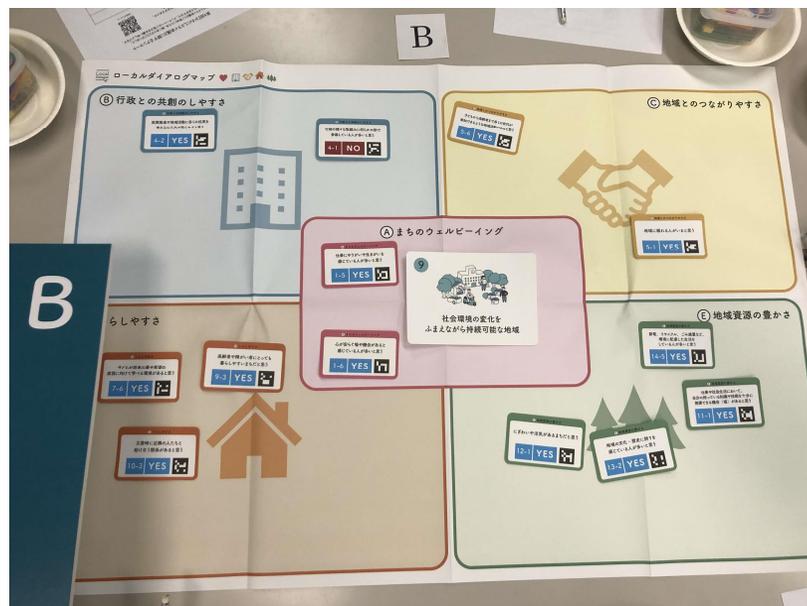
●レゴシリアスプレイ

- レゴブロックを用いたアイスブレイク



●ローカルダイアログ

- 川西がどんなまちになったらいいだろうか。そのミライを実現するために、誰がどんなことをしたらいいだろうか



↑第1、2回ではこれらを考える準備段階として、「今の川西ってどんなまちだろう?」ということ、カードを使いながら市民同士で対話を進めた

※議論の課程や結果は
集計・分析中

大項目	小項目	地域資本力カード (ダイアログカード)
A まちと住民の well-being	1 住民の幸せ度	仕事にやりがいや生きがいを感じている人が多いと思う 心が安らげる時間を持つことができる場や機会があると感じている人が多いと思う
	2 まちの幸せ度	愛着や誇りを感じる地域だと思う
B 行政と住民の 協働のしやすさ	4 行政と住民の連携度	行政の様々な取組みに何らかの形で参画している人が多いと思う より多くの住民を巻き込んで政策推進や地域活動を行う工夫が見られていると思う 行政と地域で情報共有が図られ地域の課題解決につながる取組みが進んでいると思う
	5 地域間の繋がり度	地域に頼れる人がいると感じている 地域にサポートが必要な人 (高齢・障害・単身など) がいるかどうかを把握できていると思う
C 人と地域の つながりやすさ	6 地域外との 繋がり度	子どもから高齢者まで多くの世代が参加できるような地域活動があると思う 住んでいる地域は、地域のために地域外とも連携した取組みをしたいと思っている人が多いと思う
	7 子育て・生涯教育	住んでいる地域は、自分が望む子育てができるような環境があると思う (子育てに関する家族や地域、会社のサポート、社会制度などを含) 住んでいる地域は、将来の夢や希望の実現に向けて学べる環境があると思う
D くらしやすさ	8 健康・医療	住んでいる地域は、障害がある人となない人が共に交流したり、活動する場があると思う
	9 交通	住んでいる地域は、高齢者や障がい者にも暮らしやすいと思う
	10 防災・安全	住んでいる地域は、災害時に近隣と助け合い関係があると思う 住んでいる地域は、治安が良く、安心して暮らせると思う
	11 産業 (働き方・暮らし)	住んでいる地域は、仕事や社会生活を含め、自分の持っている知識や技術を十分に発揮できる機会 (場) があると思う
E 地域資源の豊かさ	12 産業 (経済)	住んでいる地域は、にぎわいや活気があると感じられる 住んでいる地域は、地域の資源 (産業、文化・芸術・歴史、環境・自然) を活かした取組みが行われている
	13 文化・芸術・歴史	住んでいる地域は、地域の文化・歴史に誇りを感じていると思う 住んでいる地域は、地域の文化・芸術活動が社会全体で守られ、活用されていると思う
	14 環境・自然	住んでいる地域は、節電、リサイクル、ごみ減量など、地域環境に配慮した生活をしていると思う

② my groove (マイグルーヴ) かわにし

● my grooveかわにし

これまでの「市長と語るかわにしMeeting」や「かわにしミライ会議」など、対面の場に来られなかった人でも、まちづくりの取り組みを知ったり、**時間や場所をえらばず気軽に発言・意見交換**できる場として、特設サイトを令和5年2月開設。

● my grooveかわにし

<https://kawanishi.mygroove.city/>



一人一人に合うカタチで誰でも参加できます

まちのミライを描く

まちの未来づくりに気軽に参加できるサイトを開設

空いている時間にスマホやパソコンからアクセス可能

今後のまちの方向性を示す「第6次川西市総合計画」6年度のスタートに向け、策定を進めています。4年に行った「市長と語る かわにしMeeting」では、市長と市民の皆さんがまちのありたい姿について語り合い、思いを共有しました。1月からは、それらを実現するための方策を、市民の皆さんと共に考える「かわにしミライ会議」が始まっています。

意見交換サイト my groove かわにし開設

同会議の他、さまざまな形で皆さんがまちづくりに

関わるができるよう、インターネット上に誰でも書き込むことができる意見交換の場「my groove かわにし」を開設。取り組みを知ったり、意見を書き込んだり、アンケートに答えたり。参加の形は自由です。寄せられた意見などは、総合計画の策定に生かします。皆さん自身が笑顔で暮らすことは、まちを形づくる上で大切なものです。笑顔でい続けるために、あなたが大切にしたいこと、川西の未来は、みんなでそれを共有することから始まります。まずは気軽にのぞいてみませんか。

問い合わせ 政策創造課 ☎072(740)1120

②my groove かわにし

●寄せられたコメントの例（誰かの返信や「いいね」がついているものから一部抜粋）

➡市民同士で対話（交流）が生まれたり、その後の活動のきっかけにつながる

 倫仁 2023/02/13 19:23

20代の者です。地域で活動している人と繋がりたいと思っているのですが、活動している人は大体コミュニティが出来上がっていて、新規で気軽に参加できる雰囲気ではないので、気軽に触れ合える環境があればと思います。

 2

20歳代の方2名が、地域への関わり方についての考え（想い）を発信。

 hamagic 2023/02/13 18:11

若い人は地域で面白そうなイベントがあったら参加するし手伝いもできると思う。自分も20歳代だが、自治会とか言われてもピンとこないが、イベントの荷物運びとかチラシ作りとか、そういうのは近所で声かけたら集まりそうだなと思います。

 3

地域に「誰でも気軽に参加できる」環境があれば、若年者を含む多世代の交流が実現する可能性

 ボンジョルノ島崎 2023/02/10 18:36

他の方が「川西市のこんなところが好きだ」と感じていることがあれば教えて欲しいです。

先日、市外の友人たちと話していて、「川西市って何もないイメージ」と言われました。そう言われてみると、たしかに近隣の街に比べて知名度は低いし、ヨソのまちから遊びにくるような場所もあまりないし。でも私は川西市が好きなんですよね。「ただ、どこが好きなの？」と言われても具体的に挙げる事が出来なくて…。もちろん川西市に、足りないものもたくさんあるんでしょうけど、良いところもたくさんあると思うんです。

足りないものを補っていくより、良いところを伸ばしていくようなまちづくりのほうが良いのかなと思ったりもします。🙄

 2

行政に向けてではなく、他の市民に対する問いかけがされている

③ 転出者アンケート

●実施のきっかけ

令和4年6～7月の「市長と語る かわにしMeeting」や、「第2次川西市総合戦略」策定時におこなった令和元年の「かわにし市民会議」などで、

- ・川西は特長がなく自慢できるスポットや名物がない
- ・認知度が低く、他市在住の人との会話で困る

などの意見、体験談が複数回寄せられた。

そこで、「元・市民」の視点で川西の良かったところを聞けないかと考え、転出者に対してアンケートを実施。

アンケートの回答（一部）は、令和5年1月から始まった**かわにしミライ会議**において、**市民同士で対話する際の参考資料**とした

●主な設問

- ・ 転出のきっかけ
- ・ 「今から思えば、川西のここが良かったな」と思うところ
- ・ 川西市での一番の思い出 など

③ 転出者アンケート

● 転出者アンケートの概要

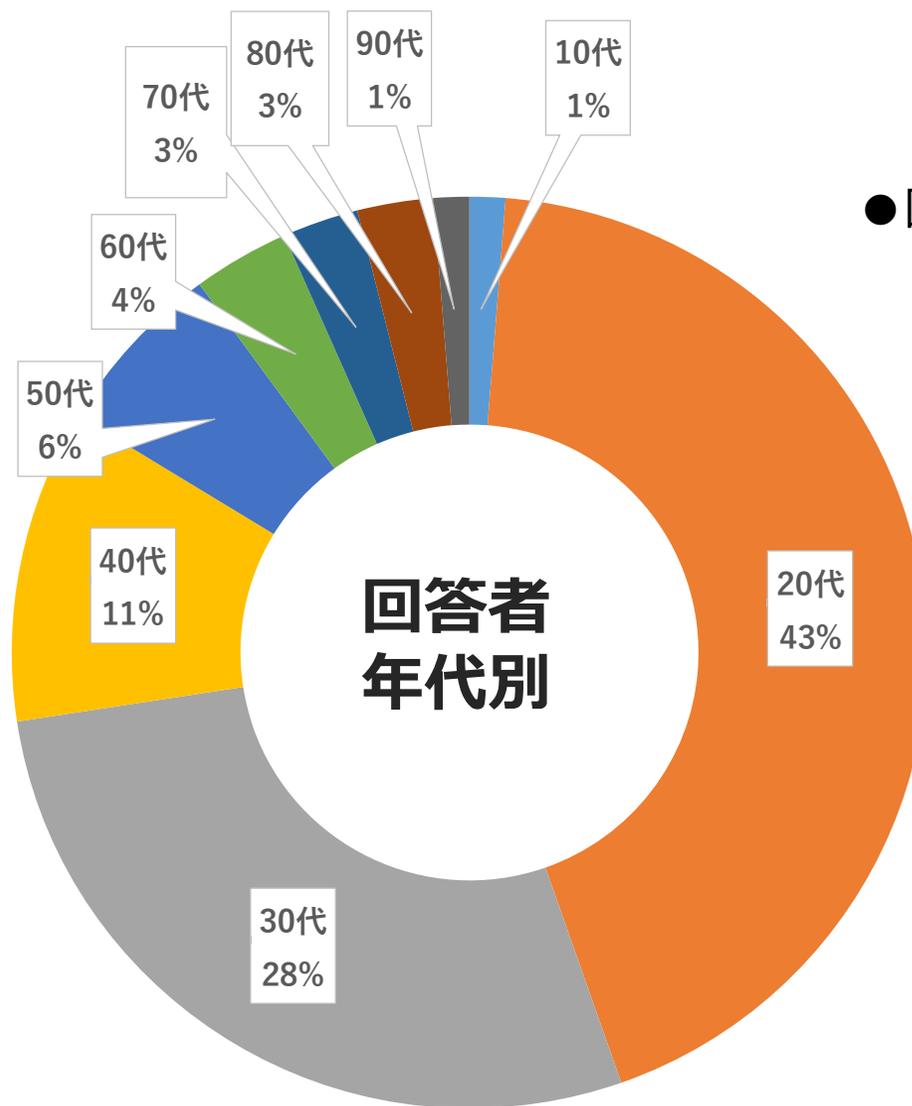
・ 目的
総合計画の策定に当たり、川西市の良かった点、転出の理由、居住地の選定で重視した点などを把握し、計画への反映を図る

・ 期間
令和4年12月12日～
令和5年1月13日

・ 対象者
本市から令和3年4月1日～
令和4年3月31日に転出した方のうち、2,000名にアンケート用紙を送付

● 回答者数
558人（回答率27.9%）

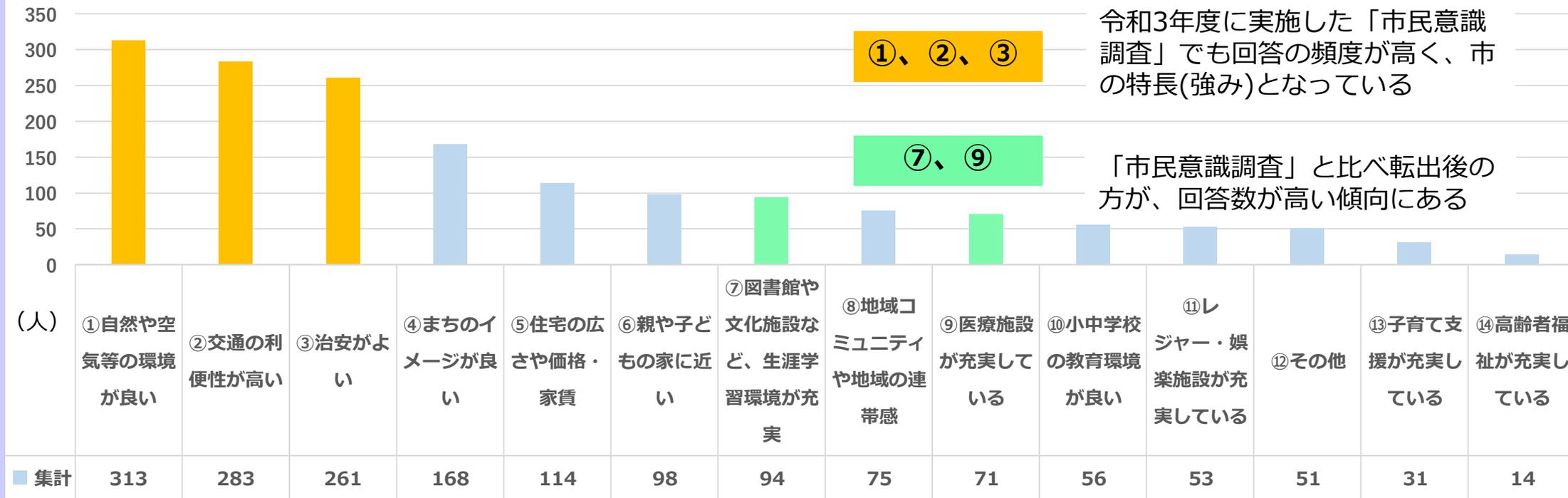
回答者の多くが20～40歳代
（全体の82%）



● 回答者数 558人

③ 転出者アンケート

●設問（一部）
「今から思えば、川西のここが良かった」と思う点



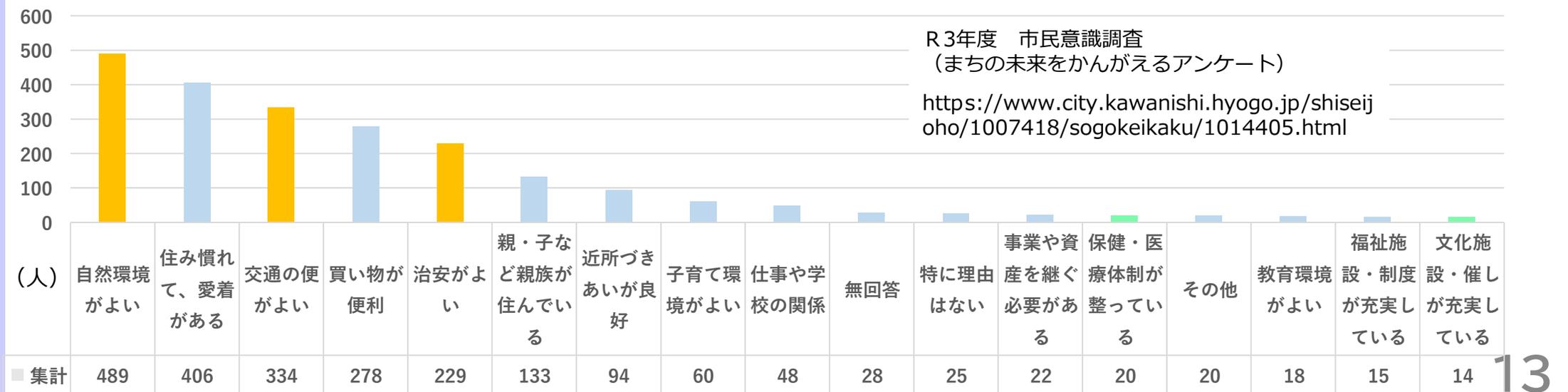
令和3年度に実施した「市民意識調査」でも回答の頻度が高く、市の特長(強み)となっている

「市民意識調査」と比べ転出後の方が、回答数が高い傾向にある

●市民意識調査

「川西に住み続けたい」と思う理由

※サンプル数や設問など条件が一致しないため、比較は参考程度



R3年度 市民意識調査
(まちの未来をかんがえるアンケート)

<https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/shiseijoho/1007418/sogokeikaku/1014405.html>

③ 転出者アンケート

「今から思えば川西市のここが良かった」と思う点

●市街地等へのアクセス

- ・市役所や図書館、病院など公共施設が川西能勢口駅に集結している
- ・大阪梅田まで阪急で30分ほどで出られる。利便性も兼ね備え、家賃高くないので住環境としては申し分なかった
- ・自転車が趣味で箕面、能勢、篠山へのアクセスが良かった。スーパーでイチジクが普通に買えたのも嬉しかった。

●都会と自然（田舎）

- ・キセウ地区に住んでいましたが、都会と自然が両方楽しみコンパクトで良いイメージです。居住してた間取りが気に入ってれば現在も住んでいたと思います
- ・都会過ぎず田舎過ぎず
- ・少し行けば自然が豊かなところ

●医療

- ・ワクチン接種を個々の病院を自分で探す必要もなく助かった
- ・小児救急があったのは今思えば本当に有り難かったです。こちらはないので、川西市は良かったなとつくづくおもいます

その他意見抜粋

●治安

- ・静かだったけど、人通りもあって女性一人暮らしでの不安が少なかった
- ・住んでいる方のマナーが良かった。大阪に引っ越して違いに驚き、川西で育ってよかったなと思いました。

●子育て・学校

- ・市外に出た後、結婚などで川西に戻って家を購入している同級生がたくさんいます。子育てするにはとてもいい環境なんだと改めて思いました
- ・子どもが楽しめる公園が身近に沢山あったこと。保育所、プレイルームの先生方が親身になってくださる優しい方々だったこと
- ・給食の食育、秋のスタンプラリー、医療費無料、夏祭り、公民館での小学生向けふれあい工作

●その他

- ・市職員の対応が転居先より良い

④市長と語る かわにしMeeting

●開催期間

令和4年6月18日(土)～7月17日(日)
※各会場2時間

●開催回数

14回 (小学校区ごとに開催)

●参加人数 (総数)

265 名

※各会場の定員は30名

●ミーティングで参加者に尋ねたこと

「最近、**あなたが笑顔になったできごと**は何ですか」

↓

「みんなが笑顔で暮らせるために、どんなまちになったらいいと思いますか。また、あなた自身はどんなことをしたいですか」



← 今回着目した点

頻出単語を中心に対話をふり返り、市民がどのような暮らしを大切に感じているかについて分析を行う。



<https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/shiseijoho/1007418/sogokeikaku/1015278.html>

④市長と語る かわにしMeeting

頻出が高い傾向にある単語

「最近、あなたが笑顔になったできごと」

ことし川西市に引っ越してきて、(小1の)子どもに友だちができた

地域の活動が再開されて、地元の草刈りや夏祭りができることがうれしい

月1回活動するユニバーサルカフェで、子どもたちがたくさん来てくれてうれしかった

3年ぶりに家族と親戚が直接集まって食事をしながら話をした。何物にも代えがたい喜びだった

単語	回数	単語	回数
子ども	265	一緒	44
笑顔	154	孫	38
地域	90	友人 友だち	37
幸せ	76	娘	36
活動	64	ふたり	36
家族 家庭	48	自治会	27

自治会で役員をしていて、これまでずっと年長の方ばかりだったが、最近同年代の人が興味を持ってくれる人が増えた

兄弟で雨の日に他愛ない話や遊んでいるのを見ながら家族が一緒にいるのがうれしい

3番目の孫ができてうれしい。孫のためにもいいまちになってほしい

コロナ禍もありウェブ飲み会を余儀なくされていたけど、最近近所のお店で友人と楽しくお酒が飲めてよかった

中学生の娘と本屋で過ごしたり楽しく過ごせた。大人になっても行けたらいいな

昨年末に引っ越してきて、ふたりに近く公園で遊んでいるところを見て笑顔になった

※ユーザーローカルテキストマイニングツール
(<https://textmining.userlocal.jp/>) による分析結果を参照

④市長と語る かわにしMeeting

こんなやりとりもありました

「最近、あなたが笑顔になったできごと」

PTA 24回

PTA活動を身近に感じてもらうため公式LINEを作り、趣向を凝らした情報発信を続けたら、当初20だった登録者が今では約120まで増えた

子どもが日々成長していくことを見たり感じたりできることがうれしい

毎日 日々 日常	20回
成長	16回

自然 15回

自然豊かで毎朝鳥の声で目覚める中で、昨年近くにメジロが巣をつくって、無事に育ってくれたことはいいなと感じた

日中は仕事で不在にすることが多く、その間高齢の母をひとりにして心配だったけど、近所の人がお菓子やお昼ご飯を持ってきてくれたり、マッサージをしてもらったことを母から聞いて笑顔になった

近所 14回

音楽 10回

音楽が好きだったのに難聴で一時聴かなくなったけど、新しい補聴器で聞けるようになって、楽しみがふえた

地元の川でホタルがたくさん出て、楽しいひとときを与えてもらった。これからも楽しませてほしい。

ホタル 8回

(凡例) 単語 回数